

上村 奈帆 Naho Kamimura — 監督・脚本家



BIOGRAPHY

1988 年生まれ、千葉県出身。日本映画学校 22 期・撮影照明ゼミ卒業。映画照明部を経て、自主映画で制作した初長編監督作品『蒼のざらざら』が第 40 回城戸賞最終選考にノミネートされる。その後、映画美学校脚本コース(高橋泉クラス)を受講し、修了課題で提出した『ばあちゃんロード』が第 1 回映画美学校プロットコンペティションでグランプリ。篠原哲雄監督により映画化され脚本家デビュー。MOOSIC LAB 2018 参加作品『書くが、まま』は、観客賞・最優秀主演女優賞(中村守里)を受賞し、全国各地のミニシアターにて公開された。

AWARDS

映画『蒼のざらざら』 第 40 回城戸賞最終選考
映画『星屑みたいだ』 第 2 回松田優作賞最終選考
映画『ばあちゃんロード』 第 1 回映画美学校プロットコンペティショングランプリ
映画『書くが、まま』 MOOSIC LAB 2018 観客賞・最優秀主演女優賞(中村守里)
短編映画『根矢涼香、映画監督になる。』 ええじゃないかとよはし映画祭ノミネート
短編映画『僕が一番好きだった人』 ロードアイランド国際映画祭ノミネート
映画『ひとりたび』 第 29 回釜山国際映画祭コンペティション部門(ジソク部門)正式出品、第 34 回 TAMA CINEMA FORUM

WORKS

◎長編映画

2025 年 『ひとりたび』(脚本)
2024 年 『[三日月とネコ](#)』(脚本・監督)
2023 年 『[市子](#)』(脚本)
2022 年 『[話たりない夜の果て](#)』(脚本・監督)
2018 年 『[書くが、まま](#)』(脚本・監督)
2018 年 『[ばあちゃんロード](#)』(脚本)
2014 年 『[蒼のざらざら](#)』(脚本・監督)

◎短編映画

2020 年 『[僕が一番好きだった人](#)』(脚本・監督)
2019 年 『[根矢涼香、映画監督になる。](#)』(脚本・監督)

上村 奈帆 Naho Kamimura — 監督・脚本家

◎ドラマ

2024年 テレビ東京『[夫を社会的に抹殺する5つの方法 season2](#)』(全話脚本・メイン監督)

2023年 BS松竹東急『[カメラ、はじめてもいいですか?](#)』(全話脚本・メイン監督)

2023年 BS-TBS『[僕らの食卓](#)』(脚本・監督)

2023年 テレビ東京『[夫を社会的に抹殺する5つの方法](#)』(メイン脚本・メイン監督)

2022年 Amazon プライムビデオ『[ショートプログラム](#)』(「近況」「スプリングコール」脚本・監督)

◎マンガ原作

2022年～ 小学館マンガワン『[ザッケン!](#)』